

# 県立都市公園改修でクラファンを実現。

## 誰もが遊べる広場を整備しました

公明党 鈴木ひでし

4月25日に県立相模原など、障がい当事者や支  
公園で障がいの程度や状 援者などからの様々な意  
態に関わらず、誰もが一 見を伺いながら進められ  
緒に遊べる遊具を備えた ました。

インクルーシブな広場 ご意見を踏まえて遊び  
「ともいき広場」がオー の種類や難易度に応じ、  
プンしました。私も完成 広場を4つのエリアに分  
式典に出席してきました けて、18種類の遊具が配  
ので、ご報告します。 置されています。例え



この広場の実現に向け ば、体幹が弱い方でも安  
ては、厳しい財政状況の 全に乗れるハンモック式  
中、財源を確保するうえ のブランコや、車いすに  
で有効な手段として、私 乗ったまま遊べる砂場な  
が県議会で提案したクラ ど工夫を凝らした遊具が  
ウドファンディングが県 多数設置され、種類は県  
立都市公園で初めて活用 内最大規模となります。  
されました。寄附いただ さらに、広場の舗装に  
いた方々に感謝を申し上 は転んでもケガをしにく  
げるとともに、施策に関 い柔らかいゴムチップを  
わってきた一人として、 採用し、屋根付きの休憩  
県民の皆様にご利用してい 施設を複数設けるなど、  
ただけることを心から嬉 障がい当事者や支援者な  
しく思っています。 どからの意見を反映した  
広場の整備にあたって 設計となっています。

「当事者目線の障害福祉 推進条例とともに生きる  
社会を目指して」を制  
定し、強い思いで共生社  
会の実現に向けて取り組  
んできました。完成式典  
で黒岩知事は、医療的ケ  
ア児の保護者との対話で  
「お子さんを公園で自由  
に遊ばせてやりたい」と  
いう声を聞き、それを実  
現させたのが、この広場  
だと話をされました。

遊具、舗装など広場全 体がカラフルにデザイン  
されされており、オープン当 一緒に楽しむことで、多  
ググループの設置や3千 様性が当たり前な社会に  
人を超える方に参加した なることを目指していき  
だいた遊具体験会の開催 で賑わい、「楽しい」と

「また来たい」という声 たいと考えており、「と  
もいき広場」は、それを  
体験できる舞台の一つと  
なると考えています。



「また来たい」という声 が聞かれました。  
今年、津久井やまゆ り園事件から10年を迎え  
ます。あの悲惨な事件が 二度と繰り返されること  
がないよう、県は県議会 園においても、クラウド  
とともに「ともに生きる ファンディングなどを活  
用しながら、誰もが一緒  
に遊べる、このようなイ  
ンクルーシブな広場の整  
備が更に進むよう、働き  
かけていきます。



モットーは「まかせて安心!  
いのちと生活を守る!鈴木ひでし。」

第109代神奈川県議会副議長、県監査委員、  
公明党県議団団長などを歴任。文化スポーツ  
観光常任委員会、議会運営委員会

http://www.hideshi-suzuki.com/

これからも、より魅力  
ある神奈川県を、そして  
県立都市公園を作り上げ  
ていくために、県議会議  
員として提言してまいり  
ます。